

小規模工事登録制度は来年度実施

市長が井之川博幸議員に答弁

12月7日に開催された沼田市議会本会議で、井之川議員の一般質問に答えて星野市長は、「小規模工事希望者登録制度」については、来年度実施に向けて詳細を詰めているとの答弁を行ないました。

今回井之川議員は、厳しい不況のなか中小企業・業者への支援施策の展開を市長に求めましたが、その中の一つに従来から沼田民商をはじめ業者団体などが支援策の一つとして、「競争入札登録申請」の出来ない市内の小さな業者に小規模工事などの受注希望者を市に登録させ、競争入札の必要のない小規模の工事や物品納入などを発注する制度で、すでに県内12市中11市で実施しています。今までは、「事業効果」が少ないなどの理由をつけて実施を遅らせてきましたが、残りの1市となり実施に踏み切りました。今後は、「事業効果」が上がるように業者のみなさんも積極的に参加することが必要ではないでしょうか。

学校給食の「食の安全」「質の向上」を求め 調理業務の民間委託導入に反対

井之川博幸議員は7日に行なわれた一般質問で、学校給食調理業務の民間委託導入が計画されている問題で、学校給食は「教育の一環」として、

子どもたちに「食育」を指導し、「食の安全」と「質の向上」が常に求められていることを指摘し、調理員の民間委託はその方向と矛盾するのではないかと、教育長の姿勢を質しました。

2009年12月13日	No.500
いのさんニュース	
発行所沼田市下久屋町983	☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	

なんでも相談会

ハケン切り・交通事故・サラ金など

12月17日(木) 午後6時から(毎月第3木曜日)

場所 井之川博幸市議宅 TEL24-5022 高橋場町333 4地区

主催:日本共産党沼田北部支部

現行保育制度堅持・拡充求める請願採択へ

8日に開催された沼田市議会民生福祉常任委員会において、群馬保育問題連絡会から提出されていた「現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める請願書」が審査され、全会一致で採択されました。11日の本会議に上程され、意見書提出の採決が行なわれます。



現行保育制度の堅持と拡充を求め市長などに要請する熊の子保育園の保護者や保育士(11月)

社会的セーフネットの拡充請願は採択 改正貸金業法の早期完全施行請願は趣旨採択 最低保障年金制度創設請願は不採択 後期高齢者医療制度即時廃止請願は不採択

つづいて同じく民生福祉常任委員会で審査された4件の請願の結果を報告します。

連合群馬地域協議会から提出されていた「社会的セーフティネットの拡充を求める意見書採択についての請願」は採択、「改正貸金業法の早期完全施行等

を求める意見書提出に関する請願」は趣旨採択で、それぞれ「意見書」の提出の向けての採決は11日の本会議で行なわれます。

全日本年金者組合群馬県本部および利根支部から提出されていた「全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願」は不採択、「後期高齢者医療制度の即時廃止を政府に求める請願」も不採択でした。これらも、11日の本会議で委員長が「不採択」の報告を行なった後、採決にかけられます。

